



阿久根市の人口	
住民基本台帳人口と世帯数 (12月1日現在)	
人口	29,806 (+1)
男	13,905 (+19)
女	15,901 (-18)
世帯数	9,737 (+19)



12月号

山仁田を一斉にスタート



「キバレよ」「たのんど」各区間で熱戦

—— 市内一周駅伝大会 ——

阿久根の冬の風物詩、第三十二回市内一周駅伝大会は、十一月二十七日脇本山に田黒之浜駐在所前から鶴川内中、尾崎、弓木野を通り大川中までの八区間二十五*に、一般十三*、職場六*、青年団四*、計二十三*が参加し、各区間で熱戦が展開され、総合で三笠陸友Aが優勝しました。

おだやかな天候に恵まれ、絶好の駅伝日和。

午前十時、池田教育長の号令で二十三人の選手は一斉にスタート。沿道には、この日の駅伝を楽しみに待ったファンが出て「キバレよ」とさかんに声援。選手も、これに応え、歯をくいしばって力走します。

レースは前半リードした阿久根陸友が後半脱落、五区で大川陸友がトップを奪い、このまま逃げさるかと思われましたが、最終区で三笠陸友Aが追いつき、ゴールではわずか二秒の差をつけ逆転優勝しました。

各区間で苦しみに耐え頑張った選手の皆さんご苦労さまでした。来年も活躍してください。

市内一周駅伝が終わると、阿久根にも本格的な冬が訪れます。

(記録は了々に掲載)



買い物客でにぎわう

旧市役所跡地が、新しい阿久根の商店街として生まれ変わり、地区内に建設中の商店も次々オープン、カラフルな商店街に市民が続々つめかけ、買物を楽しんでいきます。

商店街として華々しくオープン —— 旧市役所跡地 ——

すでに旧市役所跡地の商店街づくりのことについては、これまでも広報紙で何回か紹介しましたが、ここは市内の大丸町に位置し、国道三号から西へ二百メートル、大丸商店街と飲食街の中心地区で、敷地面積は六千五百二十四平方メートル。

ここを市が商業用地として活用することに決め、全部区割売却、五月ごろから個人店舗も立ち始め、またこの地区の中心となるショッピングセンター「パール」も着工。個人店のオープンに次ぎ、十一月十八日「パール」もオープンしました。

「パール」は地元専門店と大手スーパー・タイヨーが提携。建て物は鉄筋コンクリート造り一部三階建て、(建て面積三千七百七十八平方メートル)、一階には生鮮食品、日用雑貨など、地元のギフトや和洋菓子、食堂、生花など、二階が衣料、アクセサリー、電気、レコ



「パール」の開店につめかけた市民

県の最低賃金
2,951円
(日額)
369円
(時間)

鹿児島県の最低賃金がこのほど決まりました。日額二千九百五十一円、時間額三百六十九円です。県内すべての事業所に適用されます。
鹿児島県労働基準局

ード、文具、書籍、がん具など地元店が店を出しています。

オープンには主婦を中心に、買い物客が詰めかけ、お目当ての品を買い求めていました。

また、二十一日には鹿児島信用金庫も同地区内に店開き、旧市役所跡地は面目を一新、阿久根の新しい商店街として華々しくオープンしました。



誕生 おめでとぅ

- | | | |
|--------|-----|-------|
| 出生児 | 保護者 | 区名 |
| 濱崎 麻実 | 公一郎 | (浜) |
| 松永 寿乃 | 庄司 | (大尾) |
| 慶越 聖 | 勝明 | (永田上) |
| 松本 瞳子 | 晃 | (高松) |
| 池之上 綾子 | 一文 | (的場) |
| 前田 大志 | 至 | (山馬場) |
| 東園 翔 | 良市 | (桑原上) |
| 北野 和美 | 謙治 | (町) |
| 江口 英 | 光 | (黒之上) |
| 西田 敏郎 | 毅 | (桐野上) |
| 榑 恵史佳 | 勝 | (古里) |
| 黒坂 樹里 | 成人 | (大谷) |
| 佐々木 俊 | 正 | (黒之浜) |
| 大野 晃生 | 徹 | (桐野下) |
| 谷口 豪 | 繁 | (大丸) |
| 牛ノ濱 法人 | 福藏 | (牛之浜) |
| 中村 社 | 毅 | (中村) |

成人式

期日 一月五日
場所 中央公民館(市民会館)
受付 午前九時～九時三十分
式典 午前九時三十分
平服で参加しましょう

倉津に漁民研修館

総事業費 来年2月末完成
約3,500万円



建設が始まった漁民研修施設

「経済調査のあとと結論」

フェリー問題

川畑市長、高平野母崎町長と会談



川畑市長は、十一月二十六日長崎県で行われた九州市長会に出席したあと、野母崎町に足を運び、「カーフェリーの経済調査」について、高平町長と会談しました。

経済調査は、今年、長崎県、鹿児島県、野母崎町、阿久根市、それに長崎の九フェリー問題を協議する川畑市長（右）と高平町長（左）

州カーフェリーの五つの団体が負担金を出し合い、カーフェリー就航の見通しなどについて、流通や観光面にわたり調査を行うもので、すでに専門のコンサルタントにお願ひして調査が進んでいます。

この日の会談で「カーフェリー就航については、経済調査の報告をまわって両市町をふくめ関係者と協議し計画については、結論を出したいが、なるべく就航が実現できるよう、今後も積極的に努力する」とのこと、意見の一致をみました。

川畑市長はこのあと、野母崎港に野母崎町側が建設しているフェリーの可動橋を視察しました。

市内倉津区に、漁民研修施設が竣工、来年二月末の完成を目標に工事が進んでいます。

研修施設は、前の公民館の跡地に建設しているもので、鉄筋コンクリート造り、二階建て、百九十八平方メートル。

一階は駐車場と倉庫。二階が百二十人収容の第一研修室と三十人収容の第二研修室、それに料理講習室などで、総事業費は約三千五百万円。

倉津地区は、まき網や棒受け網高智網、一本釣りなどを主体とした純漁村で年々水揚高も増加し、最近若者のUターンで区には一段と活気が湧いています。

区での悩みといえば、公民館が老朽化したこと。研修や講習会の場所として不便で、このため新しい研修施設の建設が最大の課題とされています。今回、阿久根市漁協が国や県の補助を受けて建設するものです。

完成後は地区の漁業振興、発展のため大いに活用されるものと期待されます。

こめいふくを
お祈りします

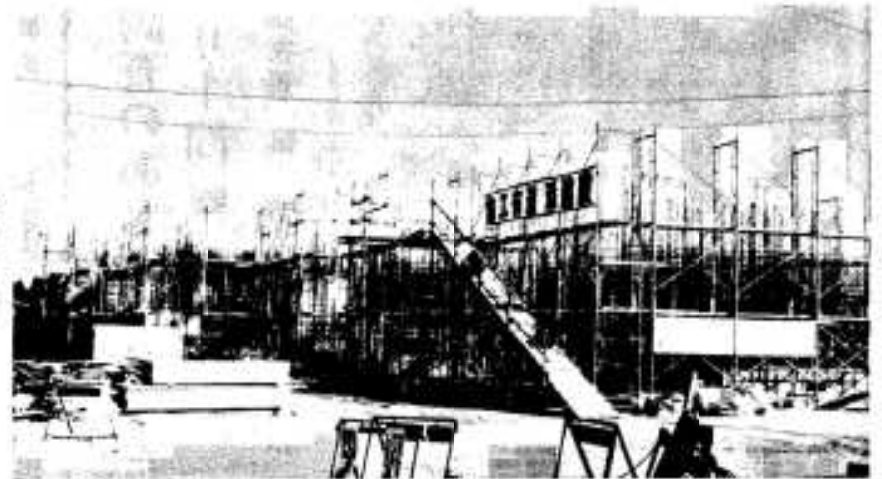
- 河内 千穂 43 (本町) 次男
- 大滝 オトツル 81 (大丸) 清樹三子
- 春田 ツ子 66 (的場) 大田和栄
- 牛ノ濱 栄之助 83 (牛之浜) 若松隆男
- 川畑 ハツミ 67 (川畑中) 佳義
- 下蘭 強壮 65 (尻無中) トヨ
- 児玉 キリノ 79 (上桑原) 貞則
- 久保 時義 61 (大下) エリ
- 東園 セイ 80 (高之口) 利雄
- 知識 サノ 78 (田代下) 澄男
- 松林 兼吉 89 (戸) セム
- 中村 イ子 90 (大丸) 子エ子
- 五十嵐 恒三 75 (佐海) シマ
- 湯田 栄鶴 90 (尻無上) 信
- 慶越 アキ 91 (水田上) 勝義
- 川辺 美寿々 0 (牧内) 次雄
- 平田 サカエ 82 (横手) 一男
- 島中 常義 90 (遠矢) 眞
- 洲崎 太助 79 (倉津) 末治
- 久保 イチ子 52 (湯) 重春
- 角 眞 43 (波留) ユイ
- 長尾 捨次郎 76 (牧内) 悟
- 渡辺 兼古 59 (高之口) 悦子
- 中村 ハルノ 81 (深田) 眞
- 山平 フクマツ 91 (小徳) 良雄
- 田上 子エ子 58 (小徳) 茂
- 園田 勇助 74 (古里) 福
- 坂元 ルイ 77 (瀬之下) 久生

無事故で
明るい
84年を



牧内に県営住宅

県下初めての「モデルハウス」



県営住宅の建設が進む牧内堤山

24戸 来春完成

鹿児島県は、阿久根市の住宅不足を解消するため、市内牧内に今年度から六十年までの三カ年計画で六十六戸の県営住宅を建設することにし、すでに初年分二十四戸の建設が始まり、来年三月末に完成することになっています。

県の計画では、今年二十四戸、五十九年度に十八戸、六十年度に二十四戸の合計六十六戸を建設す

折口団地には市営住宅八戸

市では住宅不足の解消に、年次計画で市営住宅を建設しています。市内折口の折口団地内に現在

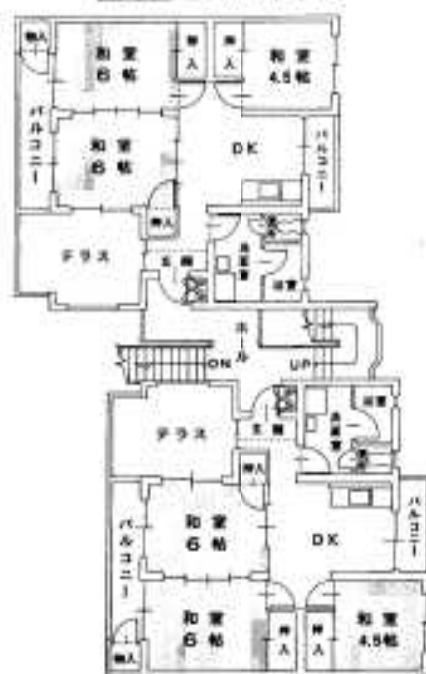
る予定です。

住宅は、鉄筋コンクリート造り、三階建て、一棟が六戸の住宅から

なり、部屋の間取りは図のとおりです。
今回の県営住宅は、鹿児島県下でも初めての「モデルハウス」で、一戸二戸の住いが分離され、それ

ぞれの住宅のプライバシーが守られるよう工夫が凝らされています。
住宅が建設される牧内堤山は造成も終り、鉄筋が組まれ、着々と工事は進んでいます。

各戸の間取り



葉タバコ収納を激励

川畑市長

今年の葉タバコの収納作業が行われた十一月十日、川畑市長は高尾野町の葉タバコ取扱所を訪ね、

収納作業に精出す生産農家を激励しました。



心配そうに収納作業を見る川畑市長

今年の葉タバコの作柄は、ちょうど苗の植え付け後に長雨にたたられ、生育が悪く、量目では平年の三〇%減収とのこと、阿久根市内でも折口水田上下地区を中心に二十一の農家が十八・八に耕作しています。

この日はきれいに仕上げられた乾葉を農家が次々に出荷、専売公社の二人の検査員が乾燥度合、葉位など調べ等級を決めていました。今年の買入れ価格は平均キロ当り千九百円程度、昨年比べて量が少ないだけに農家にとっては大層な減収で、表情もあとひとつ、川畑市長も心配そうに収納作業に見入っていました。

毎月第二月曜日は
交通事故相談日
市民相談室

救急車を寄贈

スーパータイヨー

鹿児島市に本社のある、スーパー・タイヨーから、阿久根市に救急車が贈られました。

「地域の医療に少しでも役立てば」と、同社が阿久根市に開設したのを機会に贈ったもので、「タイヨー号」と命名されました。

「タイヨー号」はトヨタ救急車で、二千cc、クーラー付き、酸素及び空気吸入装置の付いた最新鋭車。

阿久根消防署には、今回寄贈分を含め、三台が配備されており、



救急業務にいつその威力を発揮するものと期待されます。

中村さんに勲六等 瑞宝章

このたびの秋の叙勲で、市内本町の中村正平さん(五七)に、勲六等瑞宝章が贈られました。受賞おめでとございます。

中村さんは、昭和二十一年阿久根町消防団員に入団されて以来、昭和四十九年阿久根地区消防組合消防署長を退職されるまでの三十年余り、豊富な知識と経験を生かし、消防行政の育成と、火災、災害防止に率先して指導に当り、市民の生命と財産を守るために多大のご尽力をいただきました。



「多くの立派な先輩もいらっしやいますのに、また若い私がこのように」

うな事をいただき申し分けない気持ちです。

これも皆様方のご支援ご協力のたまものと感謝いたします。思い出は、昭和三十年市役所に消防本部が正式に発足したときと、昭和四十六年阿久根市を襲った大水害に不眠不休で奮闘と共に復旧作業に従事した時のことと、

「中村さんは受賞の喜びを話してくださいました。」



「どしどし相談を」 民生児童委員に 黒神さんら60人

新しい民生児童委員が決まり、このほど委嘱状が交付されました。任期は十二月一日から六十一年十一月三十日までの三年です。

民生児童委員は、地域において生活で困っている人、体に障害のある方、母子家庭などの身近かな相談相手となり、行政機関と連絡調整を行い、福祉の向上のために頑張っていたため設置されています。生活上お困りの方、地区の民生児童委員にどしどし相談してください。

民生児童委員は次のとおりです。()は担当区です。

黒神龍藏(渡部)池上博義(大丸)東啓造(高松)中村正子(本町)浜崎雅(浜)宮園岩蔵(上野)富水敏治(新町)浜崎充伸(寺山)倉津武三(倉津)石堂和徳(海)

大尾連(段)大尾幸男(大尾)築地新格(牧内・東牧内)新坂盛雄(中村)中津浜清(蒲)渡瀬辰雄(佐藤)遠見ケ岡(西田)一治(高之口)尾上重義(飛松)伊計昌(伊)牛浜貞美(落)宇都盛男(馬見塚・大川崎)川路時義(遠矢)園田朝一(山馬場)有田佐四郎(尾崎)中村実男(弓木野)中平次男(折口東)松下直哉(牟田)大林)松尾直義(永田上・永田下)大下本松夫(内田・大下)上野義治(丸内・陳之尾)児玉利彦(上桑・下桑・木佐木野・長谷)上村伝藏(野羽田)中村宗夫(宮原・横手・荻野)尾原純雄(尾原・米次)本光男(田代中・田代下)岩崎知止(本之牟礼)松永重蔵(牛之浜)奥平慶蔵(仲仁田)中野矢四郎(中屋敷)橋田教美(的場)川畑開(川畑中・川畑)鶴岡三丸(尻無上)大田仁熊(尻無中)大田常男(尻無下)赤崎典夫(脇馬場)松木栄熊(脇本浜)榎木時男(下村)宮原龍子(上原)向藤喜春(富田)荻原義雄(桐野上)大野一義(桐野下)京田利雄(瀬之上・大洲川)松木正雄(瀬之下・笠山)北園雄(古里・松ヶ根)近藤武(橋之東)赤木義雄(橋之西)深田)富浜徳南(黒之浜)太田泰雄(黒之上・大谷)石原義利(大徳)八郷エ子(小浜・八郷)



わすれないでね!

市県民税の申告

昭和五十九年度市 県民税申告日程表

昭和五十八年度で課税される市
県民税の申告受け付けは、別表の
ように昭和五十九年一月十日から

一月十日からです

月日	区名	時間	月日	区名	時間	
1月 10(火)	尻無上	小麦	10:00~12:00	21(土)	尾崎	9:30~11:30
		表川内	1:30~3:00		筒田	9:30~12:00
	尻無中	南畑	9:30~12:00		丸内	1:00~2:30
		鈴木段	1:30~4:00		内田	3:00~4:30
11(水)	尻無下	9:30~12:00	23(月)	下村	9:30~12:00	
	川畑中	1:30~4:00		上原	1:00~4:30	
	中屋敷	中屋敷		1:00~2:30	藤本浜	9:30~12:00
		野元		3:00~4:30	藤本馬場	1:00~4:30
12(木)	的場	9:30~12:00	24(火)	桐野下	9:30~12:00	
	牛之浜	1:00~4:30		桐野上	1:00~3:00	
13(金)	弓木野	9:30~12:00		25(水)	大林	3:30~4:30
	仲仁田	長迫			1:00~2:00	瀬之浦下
		仲仁田	2:30~4:30		瀬之浦上	1:00~4:30
	馬見塚	落	9:30~10:30		大洲川	3:00~4:00
		新	1:00~3:00		楊之浦西	9:30~12:00
	本之幸礼	3:30~4:30	楊之浦東		1:00~4:00	
14(土)	佐潟	9:30~11:30	26(木)	黒之浜	9:30~1:00	
	飛松	9:00~10:30		深田	2:00~4:00	
17(火)	大川島	11:00~12:00		黒之上	2:00~4:30	
	高之口	1:00~4:30		八郷	9:30~11:30	
18(水)	遠矢	9:30~12:00	27(金)	小瀬	12:30~2:00	
	馬場	1:30~4:00		大瀬	2:30~4:30	
	尾原	9:30~10:30		大谷	9:30~11:00	
	米次	11:00~12:00		松ヶ根	11:30~12:30	
	田代中	1:00~2:30		枚内	2:00~4:00	
	田代下	3:00~4:00		古里	9:30~11:30	
19(木)	羽田	9:30~10:30	28(土)	寺山	9:00~10:00	
	宮原	11:00~12:00		東教内	10:30~11:30	
	高野	1:00~2:30		浦	1:00~4:30	
	横手	3:00~4:30		大尾	9:30~11:30	
	20(金)	楢	10:00~11:30	30(月)	中村	1:30~4:30
		下桑	1:00~2:30		高松	9:30~11:30
上桑		3:00~4:30	段		1:00~4:30	
木佐木野		1:00~2:30	2月		大丸	9:00~12:00
20(金)	長谷	3:00~4:00	1(火)	町	1:30~4:00	
	永田上	9:30~12:00	2(水)	潟	9:00~12:00	
	永田下	1:00~3:00	3(木)	浜	1:30~4:00	
	大下	3:30~4:30	3(金)	波留	9:30~3:00	
	牟田	9:30~12:00	4(土)	倉津	9:00~11:30	
	折口東	1:00~3:00	6(月)	遠見ヶ岡	9:30~11:00	
	陣之尾	3:30~4:30	7(火)	上野	9:30~2:30	
				新町	〃	

二月の七日まで、市内各地区の公
民館で行われます。
地方税法では、皆さんの所得に
対する課税額が決まっております。
の所得額は、皆さんが自分で申告
するようになっていきます。
このように、市県民税は、今年
の皆さんの課税額を決める大事な
ものですから必ず申告しましょう。

お買物は市内の商店で
歳末大売出し中



年末、年始の市役所 業務案内

十二月二十九日(木)から昭和五十九年一月三日までの年末年始は、恒例によつて、市役所の業務は休みとなります。市民の皆様にはこの期間中多大のご迷惑をおかけいたしますが、ご協力とご理解をお願いします。なお、市民の皆様方に支障が出ないよう最善の配慮はいたしております。

市役所の業務



市役所は十二月二十八日の午後四時までは平常通りの業務をします。

す。二十九日から一月三日までは休みとなります。また、四日は午前中平常通り仕事をを行います。

お金の支払い

工事代金や物品の購入代金など、

市の会計の支払いは十二月二十八日午後三時まで、一月四日は午前中を行います。しかし、年末になりますと会計課窓口が混雑します。なるべく早めに会計係へおこしください。

婚姻、出生、死亡届けは いつでも受け付けます

税務課、市民課などの諸証明書などについては、二十八日の午前中までにお取りください。

なお、婚姻、出生、死亡届けについては市役所本庁、三笠支所で休日中であっても毎日受け付けます。

チリ収集

チリの収集は二十九日まで平常

通り行い、三十日から一月四日まで休み、五日から平常通りの業務になります。なお、丸内の北陸衛生処理組合葬処理場は三十日の午前中まで一般持ち込みを受け付け、四日から平常通り仕事を始めます。



市役所

31211

消防署 119

警察署 110

水道の漏水や破損は 市の指定工事店へ

水道の漏水や破損などの事故が発生した場合は、次の指定給水工事店へご連絡ください。
☆十二月二十八日 阿久根水道

- 二十九日 大石電気商会 ③2472
- 三十日 小川電気商会 ②0270
- 大田テレビ商会

- 三十一日 太田電機工業 ②0769
- 勝目水道 ③2800
- 大田テレビ商会 ③23337

- 一月一日 貴島鉄工所(熊本) ⑤0679
- 貴島鉄工所(琴平) ②0203
- 伊鉄工所

- 三日 西田冷機工業 ②1269
- マルハ商事 ②2663
- 渡辺金物店 ②1901
- 阿久根設備 ②2296

三笠陸友A(一般)、 市役所A(職場)、 赤瀬川(青年団)優勝

市内一周駅伝大会

【一般】①三笠陸友会A 1時間20分26秒 ②大川陸友会A 1:20:28

③阿久根走ろう会A 1:22:11【職

場】①阿久根市役所A 1時間24分26秒 ②野村建設工業A 1:30:38 ③阿久根消防署A 1:32:51【青年

団】①赤瀬川A 1時間35分20秒 ②鶴川内A 1:37:00 ③折多A 1:38:18

【区間賞・一般】一区 坂元(阿久根走ろう会) 二区 田中(同)

三区 前寺地(大川陸友会) 四区 牛之浜(同)

東園(阿久根走ろう会) 五区 牛之浜(牛ノ浜ランナース) 六区 松本(三笠陸友会A) 七区 川畑(同B) 八区 若松(同A)【同

場場】一区 迫田(阿久根市役所A) 二区 松本(同) 三区 馬見新(同) 四区 飯塚園(同)

五区 高原(阿久根市農協) 六区 中原(阿久根市役所A) 七区 小園(同) 八区 鳥久(同)【同・青年団】一区 福永(折多) 二区 平(赤瀬川) 三区 上野(鶴川内) 四区 根比(同) 五区 中村(鶴川内) 六区 大尾(同) 七区 海平(赤瀬川) 八区 谷口(鶴川内)



「子どもはみんないっしょ」 吉岡さん大いに語る

青年会議所文化講演会

阿久根青年会議所（小園康二理事長）主催による文化講演会が、十一月二十一日教育評論家の吉岡たすく先生を迎え、市民会館ホールで行われました。



ユーモアたっぷり
に講演する、吉岡
先生

親を中心に、約七百人の市民がつけめかけ大盛況。

の母親の姿を事例に、ユーモアたっぷり講演。

吉岡先生は、「私のみた子供の世界」と題し、先生時代の子どもたちの動作や作文など、また最近の必要はない。人間いつか必ず花が咲くものである。しつけについては母親があまりにも子どもにかまひすぎ、受身的な子になっていく。子どもの出来ることはどしどしやらせることが大切で、しっかりとしたしつけこそ、将来伸びる大人をつくる基礎である」と結びました。

「伝統を守ります」 盛大に60周年

阿久根高校

市内丸尾町の県立阿久根高校の創立六十周年記念式典は、十一月十二日同校体育館に在校生、卒業生、かつての先生方ら七百人が出席して盛大に行われました。

昭和二十四年に県立阿久根高等学校として名称をかえ、以来、今日まで卒業生約七千人を送り出しています。

記念式典では瀬戸口徹二校長が「六十年の歴史をふまえ、地域の期待に応えるよう、まい進したい」とあいさつ。在校生を代表して二年生の富吉孝行君が「私たちは六十周年の意義のある年に在学したことを誇りとし、先輩たちが苦しみと、困難を乗り越え築きあげた伝統をしっかりと守り続けます」と誓いを述べました。

記念式典のあとは記念講演や会場を市民会館に移しての祝賀会で六十周年を祝いました。

「知識と経験を 生かそう」

39人出席、老人福祉大会

第八回阿久根市老人福祉大会は十一月十六日、老人福祉センターに市内七十二の老人クラブから三百五十人のお年寄りが参加。会長功勞者や花いっぱいコンクールの表彰などが行われました。

冬到来 尾崎地区 炭やき最盛期



本格的な冬を迎え、市内の尾崎地区では、昔ながらの炭やきが最盛期に入り、農家の人はやき上がった炭の袋詰め作業に追われています。

谷口秋義さん（写真）のかまでも今がピーク。炭やきの原木のカシやシイの木を約一尺ほどに切り、カマの中に入れて一日入口で火をたき、四日ほど密べいすると炭ができます。これを二十五kgほどに切りそろえ、紙袋に入れて出荷します。

「外人と話してうれしかった」 ミクシェリさんによる英語授業

大川中



ユーモアたっぷり、ミクシェリさんによる英語授業

市内の大川中学校で十一月十八日、米国の英語教師による授業が行われました。教師はイレイン・ミクシェリさん(30歳)で、県教委の指導主事助手として、今年の六月

から県内の中学校で英語の授業を行っていました。

「生徒に生の英語を聞かせたい」「米国人とじかに接することにより、生徒の英語に対する興味、関心を深めたい」というのが目的で、大川中での授業は、イレインさんの底ぬけに明るいユーモアたっぷりによる指導振りで、終始なごやか、「初めて外人と話をしてうれしかった」「この貴重な体験を生かし、もっと英語を勉強し、世界の人々を理解できるようにしたい」「ぜひ、もう一度こんな機会をつくってほしい」と生徒たちは感想を寄せていました。

同校では、予想以上に生徒たちがよろこんで、イレインさんと仲良くなっている姿を見て、来年もこのような授業を行いたいと希望しています。

投票日は18日です

衆議院議員選挙
最高裁判所裁判官国民審査

衆議院の解散による総選挙が十二月三日公示され、十八日に投票が行われます。また、同時に最高裁判所裁判官国民審査も行われます。

私たちの暮らしと直接結びついている選挙です。大切な一票を打たないよう必ず投票しましょう。

投票できる人

不在者投票

十二月三日から十七日の午後五

今回の選挙と審査に投票できる人は、昭和三十八年十二月十九日まで生まれた人で、今年九月二日以前に転入届けをして河久根市の住民となっている人で、投票日まで引き続き河久根市に住んでいる人です。

日ごろの成果を 堂々と発表

校会
高音楽
中音
小合



尾崎小学校による合奏

市内の小中高等学校合同による音楽会は、十一月二十二日小学校十校と中学校六校、高校一校が参加して市民会館ホールで行われ、日ごろ学校で練習した歌や、合奏などが力強く披露されました。

投票時間

時まで、市選挙管理委員会においてできます。(印かんを忘れないようにご持参ください)

午前七時から午後六時まで、ただし、田代小、本之牟礼分館、単人小の三つの投票所は午前七時から午後五時までです。

大会では、上野重春会長が「私たちお年寄りの知識と経験を社会のため役立てよう」とあいさつ。表彰に移り、単位老人クラブ会長功労者として浦の中津浜美さんら五人、優秀老人クラブとしての場など4クラブ、老人クラブに協力した瀬之浦上の京田利雄さんら七人の方々へ感謝状が贈られたほか、花いっぱいコンクール優良クラブの表彰も行われました。

大会のあとは、西目の光明寺の斎藤曉生先生による「生死について」の講演が行われ、お年寄りの皆さんは熱心に耳をかたむけていました。

表彰は次のとおりです。
会長功労者表彰
高原重美(上桑原) 松船勝利(米次) 中津真実(浦) 江野国晏(水田下) 陳尾秀夫(内田)
優秀老人クラブ
的場 橋手 瀬之浦下 折口東
感謝状授与
花木仲実(仲仁田) 岩崎仙蔵(大川島) 京田利雄(瀬之上)
池崎キクヲ(瀬之東) 大石岩重(渡留) 坂元金哉(浜) 新町常雄(新町)

昭和五十八年度花いっぱいコンクール優良クラブ
新町 古里 中村 遠矢 下村 浜 折口東 高松 瀬之浦西 瀬之浦東



5年 山口和久



2年 つつ ゆう一

ともだちの作品
折多小学校

▽夢みるころを過ぎても(林真理子著)▽二つの祖母 上・中・下(山崎豊子著)▽霖雨の時計台(西村寿行著)▽鳴潮のかなたに(山崎朋子著)▽夜明けの朝(豊田穰著)▽ことしの牡丹はよい牡丹(海老名香葉子著)▽大陸殿兵

図書館だより

今月の新刊

▽魚住孝義著)▽姉貴の尻尾(向田保雄著)▽ちいちゃんしゃがみこまないで(うづみ富士里著)▽幸福を知る才能(宇野千代著)▽続 幸福を知る才能(宇野千代著)▽生きて行く私 上・下(宇野千代著)▽ボカボカあたたためて

グングンやせる(岸山みどり著)▽若さの秘密はホットサラダだ(高橋由美子著)▽あまちゃづる(竹本崇松著)▽愛を積む(穂積美千子著)▽邪馬台国中国人はこう読む(謝銘仁著)▽霧の中(佐川一政著)▽平塚らいてう著作集①(大月書店)



わたしの十八番
ステイクづくり

市内黒之上区

牧尾休次郎さん(八八)

「今まで百本ほど作ったかも、ほとんどお年寄りに贈り、喜ばれています。私は機械を一音使わず、カンナとナタを使い型をつくり、ほどよく出来あがったころ、仕上げとしてガラスの薄片と紙やすりできれいに磨き、最後にニスを塗って完成品にします。むずかしい所は、柄をヘッドにすげるとき穴の位置で、ちよつとでもくるとステイクが曲がり、玉を打つときまっすぐくころばない。来年黒之上に運動広場が出来ますので、老人クラブに記念として贈るステイクを今作っています」と語る牧尾さん。



ステイクを仕上げる 牧尾さん

今年八十九歳になった牧尾さんですが、白から老人クラブの選手として、長崎、市比野、鹿児島あたりへ試合に行く「元気じいさん」です。

在宅医さん

在宅医の診療時間は、午前九時から午後五時まで。急患のかた以外はご連絡ください。

十二月二十九日(年末休)

大塚眼科 ②03006(浜町)

内山病院 ③15551(高松)

石原医院 ⑤00445(橋之東)

十二月三十日(同)

簡井耳鼻咽喉科②0040(栄町)

林胃腸科外科③3639(大丸)

浜之上医院⑤2600(脇馬場)

十二月三十一日(同)

阿久根内科②0578(舜平町)

田中外科 ③0553(大丸)

黒木外科 ⑤0200(下村)

一月一日(年始休)

上園医院 ③1055(本町)

北国医院 ②0016(本町)

平 医院 ⑤2626(吉里)

一月二日(同)

堀切産婦人科②0263(高松)

喜多医院 ②0038(大丸)

石原医院 ⑤0045(橋之東)

一月三日(同)

大塚眼科 ②0306(浜町)

内山病院 ③1551(高松)

浜之上医院⑤2600(脇馬場)

一月八日(日)

簡井耳鼻咽喉科②0040(栄町)

林胃腸科外科③3639(大丸)

黒木外科 ⑤0200(下村)

サークル紹介②

六竜会



我れ我れソフトボール好きのチームは、ソフトボール協会の大会でいつも一回戦敗退ばかりの集りで、最後に六チームの監督と、キヤプテンで話し合いをし、六竜会

と名付け、親睦と、体力作り、技術向上を主体に、年に四・五回大会をしようとして決まり、今では、市の大会でも二回、三回戦、中には決勝まで進むチームも出る様になりました。

今年で六竜会も結成五周年を迎え、記念として、三月に、チャリティマラソンソフトボール大会を開き、その益金を社会福祉協議会に寄付いたしました。

市のソフトボール協会から表彰されました。

- 年に一回は六チームで何か市民の為に役に立つことをしていきたいと思えます。
- チーム名
 - OMG 渡留スプリンター
 - 箕野 ランナーズ
 - サニース モンスターズ



阿久根歌壇

〔秀逸〕
夕空の田鶴飛び来たり鳴く声の寒々しきを寒蟬われは聴く

小村 満子

〔評〕酸酳の外の味ひを求めて思ひを積み声調激り趣くまます「詩は恒常有りて思は定位無し」極意なり。

朝霧は漸く動きまなかひに由布岳 鏡沙陽に輝きて

横崎 幸

ひろびろと余燻くすぶる磐岩帯聚 落一つ呑みてくすぶる

松水 光志

折田憲司選

はるげくも吾は来しかばみちのく の落葉松林の黄は鮮けし

川畑 スミ

投稿希望者は官製ハガキに三首以内 阿久根市本町一三〇番地

折田憲司宛

あくねのみんわ②



不戴天と勝負谷

藩政時代末頃のこと、牛之浜の墓地のところを通過していた旧道で、ある日突然切り合いが始まりました。

一方の武士が刀を抜いて、

「親の仇、覚悟」

と叫び切りつけると、一方の武士も刀を抜いてこれに応戦しています。

通りがかりの人々はびっくりにして、

「仇討が始まったぞ、仇討が・・・」

と騒ぎ立てたので、大勢の見物人が集まってきました。



この有様に気付いた二人は、往來での果し合いは世間の人々の迷惑と考へて、東側の迫の田んぼに下りて勝負をつけることにしました。

二人とも力は互格とみえて、長いにらみ合いが続きました。

と、一瞬のうちに一方の武士が躍り上って払った一太刀で、相手の武士はドタツと倒れるとそのまま動かなくなりました。

そして、勝った武士は刀を納めると、さっさとその場を立去ってしまいました。

その様子をおっけにとられて見ている見物人の一人が、翌日、討たれた武士の遺体を近くの岡の頂上に懸ろに埋葬してやりました。

「そんなことがあつてから、人々は、

「仇とは共に天に戴かず」という意味をこめて、この岡のあたりを「不戴天(ぶたいん)」と呼び、その下の二人の武士が死闘を繰り広げた迫のあたりを「勝負谷」と呼ぶようになったと言われています。

170人が参加 大阪城で 阿久根会

近畿地区

近畿地区阿久根会（田原克己会長）の秋季総会は、十月二十三日、家族連れなど百七十人が参加して、大阪城内の公園でにぎやかに開催されました。



おかげの参加で
にぎわった総会

き、それぞれのべんとうを開き、焼酎など飲みながら再会を喜び楽しく交歓。歌や踊りも出て阿久根会は最高に盛りあげられました。また、今回もふるさと阿久根のためにと会場で募金を集ったところ五万八千七百円が集まり、さっそく市に送られてきました。近畿地区の阿久根出身者の皆さんありがとうございました。

たばこは市内の
お店で買います



大川の場
的場賢三さん(32)

市民のひろば

皆さんの周りで起きたニュース、話題など、なんでも結構です。広報係へお寄せください。☎③1211内214



楽しく花の勉強 母と子の草花教室

阿久根市ロータリークラブ

「母と子どもが土に親しみ、花との触れ合いを通じて、ものを育てる思いやりのある子どもに」と、阿久根市ロータリークラブ（中村信行会長）主催の「母と子の草花教室」が十一月五日、阿久根農校で行われ、市内から七十組

百五十人の親子が参加。パンジーの種まきや、キンセンカ、スイートピー苗の花だんへの植え付けなどの実技を行い、母と子が花づくりを通して親子の触れ合いを深めました。

文化祭にぎわう



三十七回目を迎えた、阿久根市文化祭は十一月十九日、二十日の二日間中央公民館で行われ、踊りや器楽演奏、合唱などの演芸や、小中学生の習字や図画、会員の写真、美術などが展示され、両日とも多くの市民が詰めかけ、にぎわいました。

立派、県で4位 「県中学校英語暗唱大会」

小園さん（田代中）

市内田代中学校二年生の小園京子さんは、このほど鹿児島市で行われた、鹿児島県中学校英語暗唱大会でミニ校のハンディをはねのけ、堂々四位に入賞しました。

この大会には、県下二十三校から一人ずつ参加、小園さんは「母と娘のジョーク」のテーマで三分間発表しました。入賞者はほとんどが市内の中学校が占めましたが、一年から三年生まで生徒がわずか六人という田代中の小園さんが四位に入ったことは大へん立派なことです。

古里優勝

老人ゲートボール

市主催の老人ゲートボール大会は、十一月二十二日市の総合グラウンドに、市内七十二老人クラブから、これまでの大会で最高の六十八人が参加。絶好のゲートボール日和に恵まれ、終日、お年寄り気な元気がいっぱい。決勝には古里Aと新町Aが残り、熱戦の末古里Aが5対17で勝ち優勝しました。

二位新町A、三位大尾、新町Bでした。

ハイ！元気だよ！



松本涼子ちゃん(2歳6か月)
市内高松町 松本晃さんの三女

「税を知る週間」の行事の一つとして、出水地区の酒造、酒販組合による「素人きき酒会」が、十一月十四日市民会館で行われ、われこそは名人と自慢する市民四十人が参加。銘柄当てに挑戦しまし

た。会場には、阿久根の「鶴見」「三笠」「初光」の三銘柄を含め、出水地区で製造される八銘柄が展示され、参加者は、まず、一つ一つの銘柄を口にすくんだり試飲し、

飛松さん、黒川さん きき酒名人

きき酒コンクール



「むずかしかなア」銘柄当てる挑戦する参加者

「むずかしかなア」と、頭をひねりながら投票していました。成績は次のとおりです。

- 焼酎の部
 一等 飛松純昭 黒川国徳 二
 等 黒川健二 上松道治 梶尾孫

兵衛 三等 渡辺隆雄 林七郎
 鏡幸男 松岡敬夫
 ビールの部
 一等 黒川健二 二等 若松光
 仁 荻崎義浩

「おじいさん、おばあさん ありがとう」

歌や器楽で交歓会

阿久根小学校の器楽部と歌唱クラブの児童八十七人が十二月一日、市内甚野の「蓮の実園」を訪ね、歌と器楽を披露、お年寄りたちと楽しく交歓会を行いました。

今年の三月、蓮の実園が阿久根小にそうきんを贈り、交歓したのがきっかけで、今回は阿久根小がお礼をかね同園を訪れたもので、阿久根小、蓮の実園が交互に器楽や合唱を行い楽しく交歓。

また、阿久根小四年生以上の児

消防ミニニュース

十一月の火災発生数 2(11)
 救急車出動回数 53(572)



折り鶴を贈って交歓会

童が折った千羽ヅルも贈り、お年寄りたちは大喜びしていました。

阿久根小
蓮の実園

むかしの子どもの遊び
 すごろく ⑥



お正月の案内遊びといえはすごろくでした。昔の子ども雑誌の正月号には付録としていろいろな絵入りのすごろくがついていました。ふり出しのところをそれぞれがめじるしになる物を置き、サイコロをふって、出た数で順番を決め、ふり出しからサイコロの数だけ進みます。一回休みとか、あともどりなどがあって上りに早く進んだ者が勝ちとなります。

行事催し物など
とつとつお寄せください

③12111内214

お知らせ



保育所入所 受け付け

一月五日から二十日まで

昭和五十九年度の公立、私立の
保育所の入所申請を左記のとおり
行います。

すでに入園されている方も申請
してください。

- ▽受付期間 一月五日から二十日
- ▽受付場所 市福祉事務所
- ▽入所資格基準

次のような理由により児童の保
育ができない場合
○母親の家庭外労働

県立職業訓練生募集

一月十日締め切り

昭和五十九年度の県立職業訓
練校（吹上、宮之城、鹿屋）の
訓練生を募集しています。
▽訓練対象者 来春中学校か
高等学校卒業見込みのかた
▽訓練科目 溶接科、板金科、
電気工学科、自動車整備科、木
工科、建築科、塗装科の七科
▽訓練期間 吹上の自動車整
備科が二年間、その他は一年間
▽応募期間 昭和五十九年一

月十日まで
詳しいことは、各県立職業訓
練校か最寄りの公共職業安定所
へお問い合わせください。
吹上高等職業訓練校（番〇九九
二九一六一二〇五〇）
宮之城専修職業訓練校（番〇九
九六五一一三〇二〇七）
鹿屋専修職業訓練校（番〇九九
四四一四一八六七四）

- 母親の家庭内労働
- 母親のいない家庭
- 母親の出産など
- 母親の病人の看護
- 家庭の災害など

地籍調査を閲覧中——12月24日まで

対象区 鶴川内・山下地区

市では、昭和五十七年実施しま
した、大字鶴川内区、山下地区の
一部の地籍調査について、測量図
と地籍簿案ができ、その閲覧を実
施しています。

- ▽期 間 十二月五日～二十四日
- ▽場 所 市民会館七・八会議室
- ▽時 間 午前九時から午後四時
- ▽持参するもの 印鑑、自分の所
有する土地台帳

入所申請に必要な用紙は十二月
二十日から福祉事務所社会係、三
笠支所、大川出張所に備えてあり
ます。
の申請もできません。
○該当字名
山下地区（大字山下）
堀、遠矢、小松田、櫻ノ谷、久保、
下谷、上谷、堀川、山下、新城
麦井田、奥、清瀬、松元、藤ヶ迫、
土橋、楠田、鶴川、片野、久保平、
峯、兼、石山、徳ヶ山、金石、轟
木、水俣木、袴、木場、尾崎、兼
福、早畑、狩集、有田、永井野、
川崎、石井手、水田、麦地田
鶴川内地区（大字鶴川内）
造ノ谷、後家、乗越、横手、穴迫、
宮原、山ノ口、坂ノ下、久ノス、
宇都迫、黒牟田



編集後記

市内瀬之浦下の松木深さんの精
糖工場では、自然食品の黒糖づく
りが始まり、ほんのりとした香りが
附近一帯にたちこめ、本格的な
冬の訪れを告げています。

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉
協議会に寄付がありました。
ありがとうございます。（敬称略）
東古瀬治（新町）佐瀨行雄（佐瀨）
五十嵐シマ（同）坂下又エノ（牟
田）尻無浜休兵衛（尻無下）中西
マツエ（高松）鶴岡萬七（尻無上）
中村チエ子（大丸）松林隆男（梶）
下瀬トヨ（尻無中）牛之浜マシ
（牛之浜）久保エリ（大下）園田
福（古里下）

不用犬引き取り

十二月二十二日
一月十日
午前十時～十時半
場所 保健センター

町中がきせわしく感じられる
今日このごろ、今年も残り少なく
なりました。今年もあなたはいか
がだったでしょうか、いい年だっ
た、悪い年……。来年に期待しま
しょう。広報あくねも出陣を迎え
ます。よろしく愛読してください。

昭和五十八年十二月十日

鹿児島県阿久根市役所編集発行